



研 修 会

発達障がい者の感情とは～特性から知るその理解とサポート～

親として発達障がいのある成人期の我が子と接する私達は、子どもの感情の表出に戸惑う事が多くあります。今回は長年、福岡市発達障がい者支援センターで相談に携われ、現在「カウンセリングルーム小箱」を開設し、ご活躍中の臨床心理士の坂口美由紀先生をお招きし、「発達障がい者の感情とは」というテーマでお話していただくことになりました。坂口先生には現場での豊富なご経験から、発達障がい者自身の感情について、周りの人がどのように理解し、どんなサポートが出来るのか、具体的にお話していただけるものと思われます。多くの皆様の参加をお待ちしています。

坂口先生からのメッセージ

私たちにとって感情や気持ちは身近で大切なものです。日々感情をもとに物事を選びますし、他者とも気持ちを伝え合って暮らしています。ですが、発達障がいの方は自分の感情に気づきにくく、周りに伝えることに生まれつき困難を抱えている場合が多いです。自分の困り感やニーズがよくわからない、気持ちをうまく伝えられないという本人たちの声から、成人期の支援で欠かせない視点です。この研修会では、発達障がい者自身の「感情」について、障がい特性からどのように捉えて、周りがどうサポートすればよいかをお話いたします。これまでの相談経験から感じてきた話が、皆さまの生活に少しでも役立つことを願って、お話をさせていただきます。

講 師	坂口美由紀先生 カウンセリングルーム小箱 臨床心理士
日 時	2019年10月13日(日) 受付9時30分 開始10時 終了12時
場 所	福岡市立心身障がい福祉センター(あいあいセンター)7階大研修室 定員120名(定員になり次第締め切らせていただきます)
参 加 費	一般1,000円(資料代含む) 当日受付でお支払いください。
後 援	福岡県自閉症協会 福岡市自閉症協会 福岡発達障がい者親の会「たけのこ」



坂口美由紀先生プロフィール

九州大学大学院教育学研究科修士課程修了後、知的障がい者通所授産施設、福岡市内の療育センターを経て、2006年12月福岡市発達障がい者支援センター(ゆうゆうセンター)に開設から携わり、発達障がい者本人やその家族の相談に応じる。

2016年より、特別支援学校スクールカウンセラー、短期大学講師として勤務するかたわら、発達障がい専門の相談場所として『カウンセリングルーム小箱』を開設。

受講申込書

(坂口美由紀先生研修会 2019年10月13日)

該当するものに○印をつけてください

フリガナ		所 属	①家族(団体名)		
氏名			②支援者	職場名、職種	
			③その他		
連絡先	連絡先に○をつけてください。《 自宅、勤務先、携帯(私用・勤務用) 》 電話番号()				
住所	①福岡市内 ②市外(市町村) ③福岡県外(県)				

※ご記入頂いた個人情報は講演会等の実施に必要な事柄のみ使用します。

※申込をお断りする場合のみ連絡させていただきます。

お申し込み先(FAX/TEL)田中 0940-32-7220 (FAXのみ)中島 092-771-3133

Eメール smasuyama27@gmail.com